

# 《資料館便り》

平成 26 (2014) 年  
8 月 (特別) 号



石川町立歴史民俗資料館は、町の文化財保存と活用、町民の教育、学術及び文化の発展を目的に、昭和 49 (1974) 年秋に開館しました。公的施設としては、県下のさきがけの一つです。

○「資料館便り」編集：発行 石川町立歴史民俗資料館  
歴史民俗資料館長 三森孝則  
〒963-7845 石川町字高田 200-2 0247 (26) 3768

## 『特別賞』受賞！！

6 月号でご紹介した、石川町教委発行・当資料館編集の『ペグマタイトの記憶』が、第 37 回福島民報出版文化賞特別賞を受賞しました。「二号研究」とのかかわりを中心にした、石川の鉱物をめぐる人々のさまざまな活動を当時の文書や記録、日記や写真をもとに著した内容が高く評価されました。



授賞式は 7 月 15 日に行われ、三森館長と橋本悦雄氏が出席しました。残部が少なくなりましたが、公民館と資料館で販売しています。  
販売：3,000 円 (税込)

8版 2014年(平成26年)7月9日(水曜日)

<p>◆出版文化賞 安積良斎 良斎文略 訳注 A5判407頁、明徳出版社 5400円</p>	<p>◆特別賞 石川町教育委員会発行、石川町立歴史民俗資料館編集 ペグマタイトの記憶 石川の希元素鉱物と二号研究のかかわり A4判237頁、民報印刷 3000円</p>	<p>◆奨励賞 原田幸子著 寸法のない建築物 盲人の果てない挑戦とそれを支えた家族の物語 四六判144頁、文芸社 1080円</p>
--	--	--

## 「良斎文略 訳注」正賞

## 「ペグマタイトの記憶」特別賞

第三十七回福島民報出版文化賞の受賞作が、式は十五日午前十一時、決まった。正賞に郡山市の安積良斎神社宮司、安藤智重さん(註)の「安積良斎 良斎文略」(5面に関連記事、12面に著作目録)が選ばれた。表彰式は、郡山出身で江戸末期の儒学者安積良斎の著書「良斎文略」のかかわり、奨励賞のかかわり、奨励賞の読み下し文、注釈、現代文を併記し、四年が経ち、世に伝える内容となつた。復興 未来へ なくしまの方で スローガン

民報出版文化賞決まる 15日 表彰式

「福島民報」7月9日号

# 企画展「あぶくま高地の緑柱石」始まる！！



↑ 石川町産  
緑柱石 (アクアマリン) →

魅惑の「緑柱石」が大集合！  
日本三大ペグマタイト産地石川町。その産物中、最も美しいとされるのが「緑柱石」です。  
本企画展では、収集家垂涎の標本を多数展示しました。魅惑の「緑柱石」を是非ご堪能ください。

於 石川町立歴史民俗資料館  
～11月30日(日)月曜休館、祝日の場合翌日休館

※入館は 15:30 までをお願いします。

